

J.W.

2021.summer vol.017.

J.W. 2021.summer vol.017

JIA 和歌山地域会

<正会員>

生駒 義範 ／不二設計	小谷 眞司 ／小谷建築設計事務所	橋 雅彦 ／エテルノ建築設計事務所	中道 哲也 ／株式会社オパースリー	林 勇伺 ／株式会社建築研究所
岩脇 邦樹 ／環境建築計画	柴本 米一 ／サイモン建築設計室	谷岡 拓 (地域会長) ／株式会社設計	長尾 正剛 ／長尾建築設計事務所	古久保 泰男 ／和祈・設計事務所
上野山 和男 ／建築設計事務所カオス	島 桐子 ／アトリエクワン級建築士事務所	辻岡 直樹 ／辻岡直樹建築設計事務所	西本 寛史 ／nha	山中 淳 ／一級建築士事務所理想建築工房
川 宗一 ／株式会社建築事務所	城本 章広 ／城本建築設計事務所	中西 重裕 ／株式会社建築事務所 K&N アーキテツ	橋本 浩行 ／橋本浩行建築設計室	山野 公嗣 ／スペースデザイン
木田 吉宣 ／株式会社建築設計事務所	瀧川 嘉彦 ／株式会社瀧川建築デザイン事務所	中野 肇 ／一級建築士事務所楽工舎	橋本 雅史 ／株式会社キューブ建築研究所	

<協力会員>

(株)アルプス	(株)コムラ	(株)日本システム家具
(株)ウチタ	(株)酒直	(株)ハイブリッジコーポレーション
エースエス	(株)サニコン	パナソニック(株)ライフソリューションズ社 和歌山電材営業所
AGC硝子建材(株)和歌山支店	三協樹脂建材(株)	HARA設備
(株)遠藤照明 営業本部 大阪支店	三和シャッター工業(株)和歌山営業所	(株)富士商会
大阪ガス(株)大阪ガスマーケティング 営業サポートセンター	(株)総合資格 和歌山校	フジテック(株)和歌山営業所
大阪ガスケミカル(株)	大光電機(株)大阪支店和歌山事務所	村上建設(株)環境事業部
大芝建材(株)和歌山営業所	太陽工業(株)	(株)LIXIL 和歌山支店
オーロン物産(株)	(有)土橋鋳金工作所	リビエラ(株)西日本グループ第1チーム
オスモ&エーデル(株)	(株)ディーケーワークス	リビングショップ和歌山(有)
カドヤ(株)	東芝キャリア(株)関西支社 和歌山営業所	(医)黎明会 健診センター・キタデ
紀陽ダイキン空調(株)	TOTO(株)和歌山営業所	YKK AP(株)和歌山支店営業部
ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部	徳本砕石工業(株)	(一社)和歌山県エルピーガス協会
コイズミ照明(株)大阪第2営業所	(株)TJMデザイン大阪店 キッチンハウス	(株)和歌山ナセリー
小松ウオール工業(株)和歌山営業所	(株)ナルセ	和歌山ベストン(株)
	ナブコダ(株)和歌山営業所	

発行：2021年8月20日

発行所：公益社団法人日本建築家協会 (JIA) 近畿支部和歌山地域会
和歌山市ト半町38 建築士会館 2F
073-432-1558
jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集：広報委員会 委員長 岩脇 邦樹

表紙：「有田キリスト教会堂」
柴本 米一 <サイモン建築設計室>



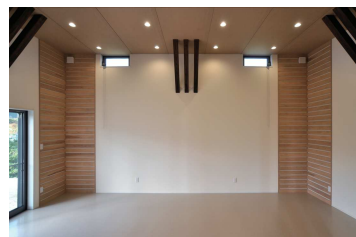
広報紙 JW 2021 summer の表紙 On the Cover

「有田キリスト教会堂」 2016年竣工

作品名は「有田キリスト教会堂」、今から5年ほど前の2016年初頭の冬の作となります。場所は有田市内。日々の恵みや喜びを与えてくださる神様に心から感謝し、賛美を贈り、祈りを捧げ、そして神様とともに過ごす場である教会。そんな空間のデザインを私の事務所が担うことになりました。

コンセプトは小さい教会、固定化されたイメージにとらわれない現代デザイン。プロテスタントの教会ですが十字架は会堂入口前のコンクリートのスクリーンにデザインとして転写。内部は集いの場を重視したティースペースや、フレキシブルな礼拝や集会が可能となる空間を計画。ティーカーナー上部には小さな吹抜があり、ハイサイドライトからは青い空が垣間見えます。礼拝室の天井はMDFを採用三本束ねた方杖を4辺に配置、天(神様)を支えるがごとくのイメージです。

小さい建築ですが、そこに思いを込めて神様とともに歩める場として設計しています。設計の仕事に従事していても数多くかわるもの



の出来ない建築に関われたのが
すごく嬉しかった記憶があります。

サイモン建築設計室
柴本 米一



広報紙 JW 2021 summer 注目のお店 My Favorite



私が紹介したい行きつけの店は県庁東側の道路から少し東の路地に入ったところにある居酒屋「城月」です。

1階がカウンターとテーブル席、2階に座敷が4室ある酒場放浪記に出てきそうな、昔からある居酒屋です。

安くて、何でもおいしいのですが、行った時に必ず注文するのは「いわしのさつま揚げ」「鯨の竜田揚げ」「どてやき」そして「本日のお刺身」で、日頃日本酒をほとんど飲まない私ですが、ここに来たら飲みたくなってたまに頼んでいます。

「城月」に初めて行ったのは、今から24年前で、結婚する前に嫁から教えてもらって一緒にいったのが始まりです。結婚前に2人で通って、子供ができた後は親子で、最近は嫁さんの両親と私の父の三世代でよく行っています。おいしい料理とおいしい



お酒、気取らず、ゆっくりできるいい店ですので、皆さんも一度行ってみてください。

スペースデザイン
山野 公嗣



協力会員コラム Public Relations

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。弊社は、約70年前に関西で創業したエレベータ・エスカレータ・動く歩道を取り扱う空間移動システムの専門メーカーです。

昨年4月に販売開始した新型エレベータには、クーラーと非接触ボタンを標準搭載しました。クーラーは厳しさが増す日本の夏に欠かせない機能として、非接触ボタン「エアータップ」は昨今の公衆衛生意識の高まりから、どちらもお客さまからご好評いただいています。またエスカレータのハンドレールに紫外線を照射して除菌する装置「エバーフレッシュ」を開発する等、新生活様式に対応した昇降機を提案しています。これらの商品にご興味ございましたら、弊社ショールームなどでご体感いただくことができます。ご遠慮なく和歌山営業所まで連絡いただければご案内させていただきますので、お待ちしております。

フジテック(株)近畿統括本部和歌山営業所
鎌田 勇一



インフォメーション Information

「第5回きのくに建築賞」最終審査のご案内

2021年11月7日(日)、第5回きのくに建築賞の最終審査が行われます。ライブ動画配信も予定されていますので、是非ご参加ください。

活動報告 Recent activities

「2021年5月の勉強会 ～千葉学氏「時間をデザインする」～」 @第34回通常総会記念講演会

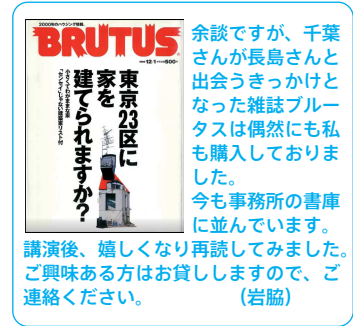
前号で地域会の第34回通常総会をお伝えしましたが、今回はその後開催した記念イベントの報告です。5月26日(水)に、JIAの会員で著名な建築家の千葉学さんを講師に迎えて、記念講演会を開催しました。千葉さんは現在の設計事務所設立初期から紀南で住宅やクリニックなどを設計されていて、和歌山にゆかりのある建築家です。当日は、和歌山での仕事について「時間をデザインする」と題して御講演頂きました。

和歌山と関わるきっかけとなった個人住宅「DICE」から、施主の独立によるクリニックの新築、クリニック敷地に増築されたサービス付き高齢者向け住宅と、個々の作品のコンセプトやプランも大変勉強になったのですが、施主との出会いからそれぞれの建物の建設までのストーリーが興味深く、長期に渡る一人の施主とのやり取りも知ることができ、千葉さんがデザインしてこられた時間に触れることが出来たように感じました。

特に印象深かったのが、雑誌の建築家特集の中で掲載された「(ヨウジヤマモトも好き)」という主文に添えられた括弧書きが施主との出会いであったということ。施主がその言葉に、千葉さんの嗜好や志向を超えた思考(哲学に近い)を見たのだろうと想像でき、その象徴であった「ヨウジヤマモト」というパワーワードは、我々に施主のイメージを強く印象づけました。千葉さんがクリニックやサ高住を解説するときに触れられてはいませんが、知らず知らずのうちに私はそこに「ヨウジヤマモト」を探していました。これは意図されたことだったのでしょうか?事務所の忘年会のカットでは、つつい千葉さんのシャツが目にとまりました。

講演後の質疑応答も丁寧な解説で、千葉さんの人柄をうかがい知れて、非常に楽しく豊かな時間を過ごすことが出来ました。

今回はWeb総会に続いて初めての試みとして、ZoomウェビナーによるLive配信でのWeb講演会でした。実は直前に個人的に参加した他支部のWeb講演会が開始後の機材の不調で中止の憂き目に遭ったのを目の当たりにし、内心気が気ではありませんでしたが、大きなトラブルも無く終えることが出来ました。当日運営に関わった皆さん、本当にお疲れ様でした。そして講演会に参加されたすべての方に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



余談ですが、千葉さんが長島さんと出会うきっかけとなった雑誌ブルータスは偶然にも私も購入しております。今も事務所の書庫に並んでいます。講演後、嬉しくなり再読してみました。ご興味ある方はお貸ししますので、ご連絡ください。(岩脇)

城本建築設計事務所
城本 章広



「2021年6月の勉強会」 @建築士会館3F

11月開催の紀の国わかやま文化祭2021においてJIA和歌山地域会で作成したまちあるき動画を流すことになりました。

6月勉強会はどのような動画にしていくなかで考えていくために、私と想建築工房の山中さんと撮影・編集したデモ動画を見ていただき、意見交換をする場としました。

撮影場所は本町公園の「the public」、万町の「かまどの下の灰まで」の2か所です。「the public」は、以前和歌山市で花いっぱい運動が開催されたときに造られた建物を、紀州まちづくり舎さんがリノベーションし運営管理している建物です。カフェ、ドッグラン、コワーキングスペースなど複合要素のある施設に再生し、街中にある公園の在り方、人の集め方、利益の上げ方など、既存の建物を利用するという点でとても良いプロジェクトだと感じました。「かまどの下の灰まで」は万町の戦後建てられた古ビルの地下にある、以前は食堂として使っていた場所をコアなアーティストが作品公開できる場として再利用したギャラリーです。ノスタルジックな雰囲気、地下に行くまでの怪しい感じの通路など、既存の建物の良い部分と、マニアックなアートを体験しにいくギャラリーという場所をうまく繋げて利用しているなと思いました。

今回デモ動画として私たちもとりあえずの形で撮影し、編集して発表してみました。やはり静止画でも良い部分とか、建物を撮るのか、街並みを撮るのか、インタビュー的なものはいるのかなど検討しなければならない部分が多々あります。みなさんの関心の深さが良い動画作成に



つながると思いますのでご協力お願いいたします。

nha
西本 寛史



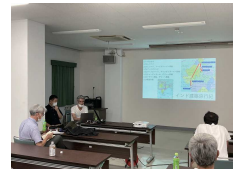
事務局より Schedule

◀2021年▶	
05月14日	広報紙「J.W.vol.012 2020、spring」発行
05月17日	講演会リハーサル JIA事務局
05月19日	第1回設計者選定サポート委員会(岩脇、橋本雅、木田) JIA事務局
05月24日	講演会リハーサル JIA事務局
05月26日	第34回通常総会記念講演会:千葉学氏「時間をデザインする」(80名) オンライン
06月04日	役員会、月例会(出席4名、web2名) JIA事務局、オンライン
06月11日	県建築物の耐震対策及び応急危険度判定協議会第20回総会(上野山) 書面にて
06月16日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F
06月19日	6月勉強会打ち合わせ(山中、西本)
06月21日	和歌山市「公共空間等を用いた新しいまちづくりスクール開催等業務委託」参加資格確認申請書提出
06月22日	第2回設計者選定サポート委員会(岩脇、橋本雅、木田) JIA事務局
06月25日	6月勉強会(出席8名、web5名) まちあるき動画プロジェクトについての協議会 建築士会館3F
07月03日	「まちでたのしみ」まちあるきWG オンライン
07月06日	月例会(出席4名、web2名) 建築士会館3F
07月12日	第3回設計者選定サポート委員会(岩脇、橋本雅、木田、谷岡) JIA事務局
07月14日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F
07月17日	和歌山市「公共空間等を用いた新しいまちづくりスクール開催等業務委託」プレゼン打ち合わせ(谷岡、橋本雅、西本) オンライン
07月20日	和歌山市「公共空間等を用いた新しいまちづくりスクール開催等業務委託」プレゼン(谷岡、橋本雅、西本) 和歌山市
07月28日	7月勉強会(出席14名、web5名) 建築士会館3F、オンライン 橋本雅氏、山野氏によるインド5都市の建築や風土、文化について懇親会(出席9名) ラ・タヴェルナ コヴォ
08月03日	月例会(出席1名、web5名) JIA事務局、オンライン
08月10日	第4回設計者選定サポート委員会(岩脇、橋本雅、木田、谷岡) JIA事務局
08月10日	建築三団体まちづくり協議会運営委員会/士会・事協・JIA 建築士会館3F

「2021年7月の勉強会」 @建築士会館3F

7月勉強会は会員の橋本雅氏と山野氏によるインド5都市の建築や風土文化についてということでインド建築ツアーのスライドとお話をさせていただきました。昨年のコロナの流行が始まる前の2月にツアーに行かれたということですのでギリギリのタイミングでの旅行だったということです。

山野氏は以前からコルビジェのシャンディガールの建築群を見たいと思っていたそうでそれを橋本氏に話をしていたら突然今回のツアーが決まったようです。インドへの個人ツアーということでしたがもう一人の参加者の近畿支部の大江氏のコーディネートでたくさんの興味ある建築を訪れてきたようです。私もシャンディガールの建築群は写真でよく見ていましたがコルビジェの繊維業会館はあまり見たことがなかったので写真を見ただけでも素晴らしい空間構成が魅力的でした。またルイス・カーンのインド経営大学院やドーシの設計した公園など素晴らしい写真を見て刺激を受けました。旅行の道中は結構大変だったようで予定していた建築に入れなかったり、逆に優しい担当の人に時間外に入れてもらったりといういろいろあったようです。当初はお金で買収したらどこでも入れると考えていたようですがそれは無理だったようです。最後にタージマハルに行くということで電車の指定席を買ったらいいのですが朝市で出会ったおじさんにそのチケットを見せたらインド人ばかりの車両のチケットだったようで、そこに日本人が乗ると身ぐるみはがされて帰れなくなるということで、そのおじさんの紹介でタクシーで行って無事見れたようです。その話が一番印象に残りました。



(株)瀧川建築デザイン事務所
瀧川 嘉彦

